

川越市立中学校教員の大規模校への意識調査結果（概要報告）

1 調査方法等

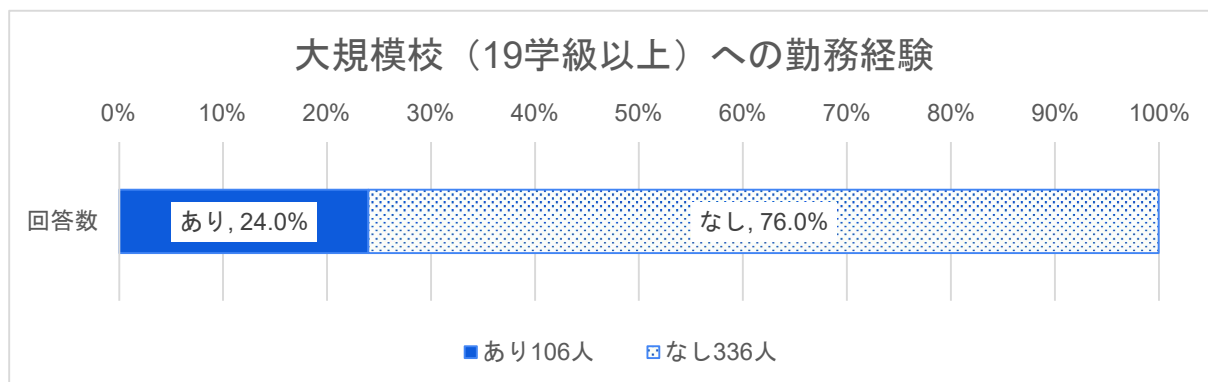
- （１）対 象：市立中学校に勤務している校長及び教員（回答数 442 人）
- （２）実施日：令和 6 年 6 月～
- （３）方 法：Google・Forms による ONLINE アンケート
- （４）回答率：回答数 442／定員数 535≒82.6％

2 回答数内訳

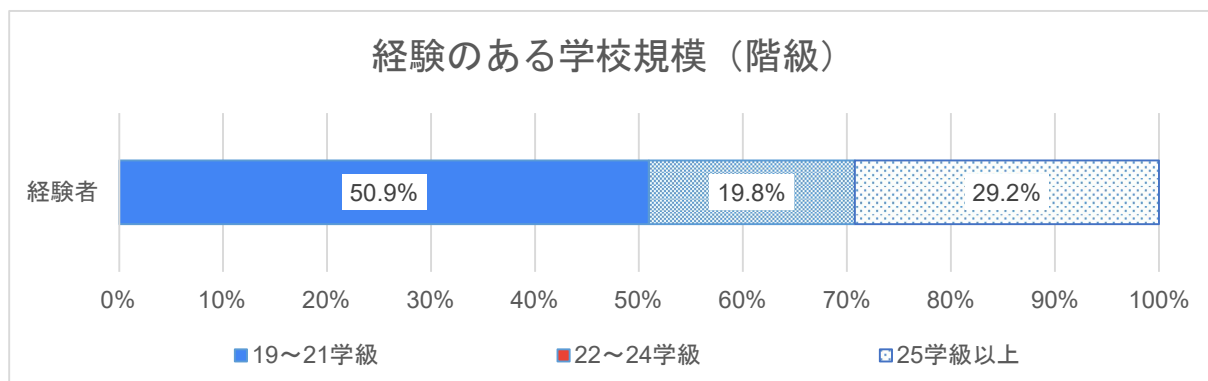
	回答数	質問項目									
		①大規模校経験		②経験規模		③教員年数		④勤務校規模		⑤適正規模上限	
回答内訳	442人	あり 106人	～21学級 ～24学級 25学級～	54人 21人 31人	5年以内	3人	6～8学級	12人	18学級以下	88人	
					6～10年	13人	9～11学級	40人	19～21学級	12人	
					11～15年	14人	12～14学級	36人	22～24学級	5人	
					16～20年	10人	15学級	18人	25学級以上	1人	
					21年以上	66人					
		なし 336人		5年以内	126人	6～8学級	35人	18学級以下	315人		
6～10年	68人	9～11学級		145人	19～21学級	12人					
11～15年	60人	12～14学級		94人	22～24学級	7人					
16～20年	31人	15学級		62人	25学級以上	2人					
21年以上	51人										
計	442人	442人	106人	442人	442人	442人					

3 各問への回答割合

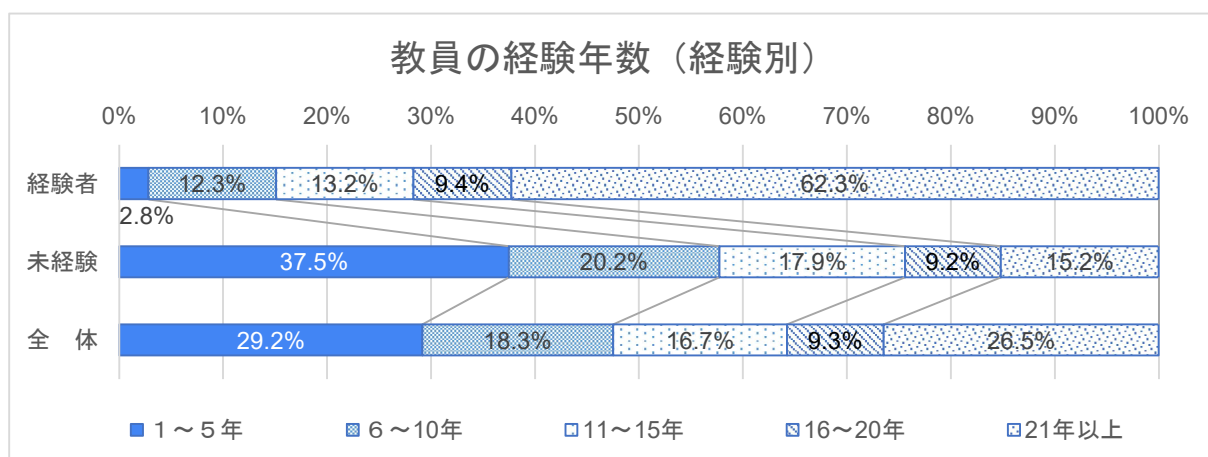
- （１）大規模校（19 学級以上）への勤務経験の有無



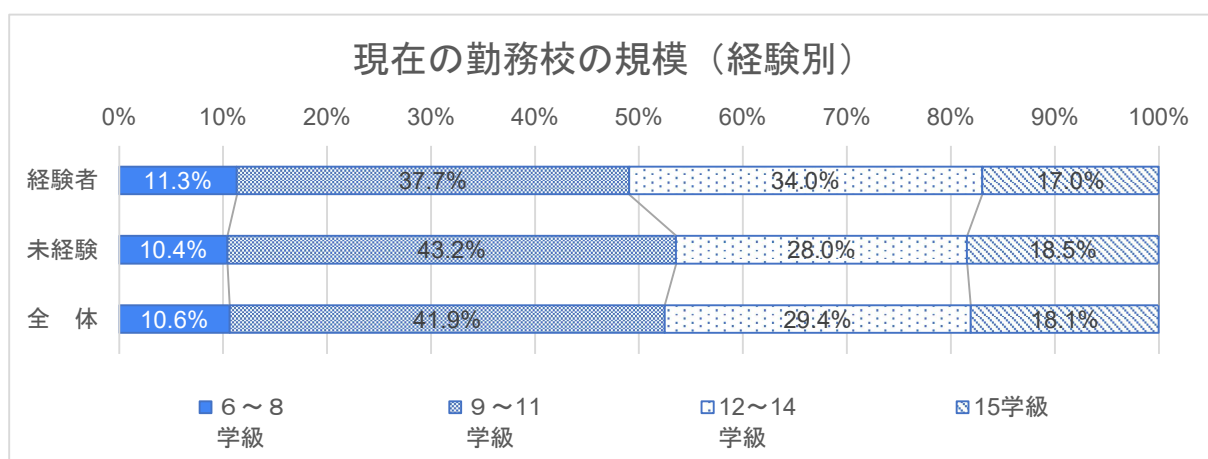
- （２）大規模校勤務経験者の経験規模



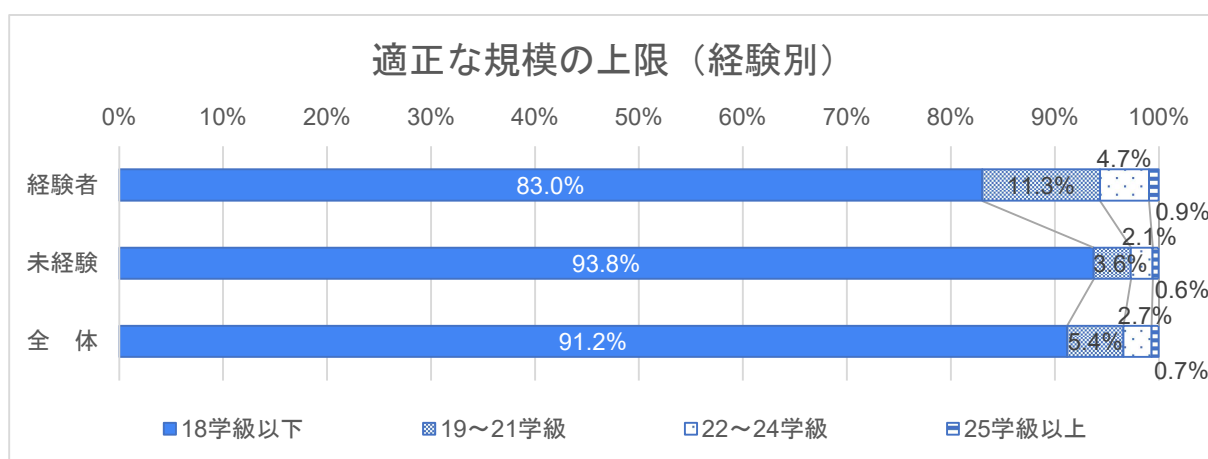
(3) 教員の経験年数



(4) 現在の勤務校の規模



(5) 適正に運営できる学校規模の上限



4 分析結果

大規模校の経験者が全体の約4分の1、25学級以上の経験者もいるものの、8割超の経験者が、適正に運営できる規模の上限を18学級以下としている。